

平成 26 年 3 月 27 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

東日本大震災被災地へ職員を派遣します

小千谷市では、平成 26 年度も東日本大震災被災地への職員派遣を継続します。

■平成 26 年度派遣職員（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

◆福島県南相馬市：4 人

総務課主幹 関田^{たかし}孝史（再任用） 更新

総務課主幹 星野康之（再任用） 新規

総務課主幹 渡邊良平（再任用） 新規

総務課主任 野村^{まさみ}匡史（正職員） 新規

◆福島県浪江町：1 人

総務課主幹 渡辺靖雄（再任用） 更新

■辞令交付式

◆日時 3 月 28 日（金）午後 4 時 30 分～

◆会場 小千谷市役所 3 階 市長室

※新規派遣職員のみ

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市総務課職員係 担当／山川

TEL：0258-83-3506 FAX:0258-83-2789 E-mail：soumu@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 3 月 27 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**小千谷市指定文化財
魚沼神社太々神楽が市指定文化財に指定されました**

魚沼神社で毎年 8 月 15 日、16 日に行われている、「太々神楽」が 3 月 24 日（月）、小千谷市指定民俗文化財（民俗芸能）に指定されました。

市内の民俗芸能では、県指定文化財の「巫女翁人形操り」、市指定の「豊年獅子舞」、「大の釈迦踊」に続いて 4 件目、37 年ぶりの指定になります。

■指定名称

- ◆名 称 魚沼神社太々神楽（うおぬまじんじゃだいだいかぐら）
- ◆種 別 民俗文化財（民俗芸能）
- ◆所在地 小千谷市土川 2 丁目 12 番 22 号 魚沼神社
- ◆所有者 魚沼神社太々神楽保存会（会長 横山 四郎）

■来歴、内容

江戸時代後期から行われ、幕末には現在の 12 の舞になったと伝えられる。元は、刈羽郡北条村（現柏崎市北条）の、御嶋石部神社から伝わったものとされ、現在も使われる面には慶応元年の物もある。

舞は、主に神楽面をつけ、12 の舞を伝承している。

囃子は舞に合わせて 6 曲、他幕間など 2 曲が伝えられている。

正確な由来は不明だが、神社資料に元治元年（1864）、太々神楽復活上演の寄付募集記録がある。また、神楽面には慶応元年（1865）の銘があることから、江戸時代後期には上演されていたことがわかる。

■指定理由

江戸時代後期から魚沼神社で上演され続けている神楽であり、これまで数度の途絶にも関わらず、復活上演されていること。

保存会により今後とも継承され続ける見込みがあること。

■小千谷市の文化財

今回の追加により、市内の文化財は国指定、県指定、市指定を合わせて 46 件となりました。内訳は国指定 5 件、県指定 9 件、市指定 32 件。

本件に関するお問合せ先／

小千谷市教育委員会生涯学習スポーツ課生涯学習係 担当／安達・篠田
TEL：0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail：syougai@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 3 月 27 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**市立総合支援学校の開校式・入学式が行われます**

市立総合支援学校の開校式・入学式が、4 月 10 日（木）に行われます。

市立総合支援学校は、特別支援教育の充実のため、南部地域の 4 つの小学校統合後の旧塩殿小学校を利用して、市立の特別支援学校として平成 26 年 4 月 1 日に開校する学校です。

小学部・中学部・高等部が設置され、全校児童生徒 29 名（小学：6 人、中学：8 人、高等：15 人）でスタートします。

- 日 時 4 月 10 日（木） 午前 10 時～10 時 50 分
■会 場 総合支援学校 体育館 小千谷市大字塩殿甲 2144 番地
電話 0258-82-1878（4 月 1 日から）

■次 第（予定）

（新入生入場 午前 9 時 55 分）

1. 敬礼
2. 開式の言葉
3. 国歌斉唱
4. 市長あいさつ
5. 校旗授与（教育委員長 → 校長）
6. 校長先生のお話
7. 新入生紹介と担任あいさつ
8. 在校生呼名
9. お祝いの言葉
 - ・新潟県義務教育課特別支援教育推進室長
 - ・新潟県議会議員
 - ・小千谷市議会議員
10. 来賓紹介・祝電披露
11. 児童生徒代表喜びの言葉
12. 校歌斉唱（校歌紹介）
13. 閉式の言葉
14. 敬礼

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課 担当／関・山本
TEL：0258-83-3519 FAX：0258-83-5779 E-mail：school@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

残雪の山なみ・ブナの新緑・野鳥のさえずり～河岸段丘を歩いてみよう
「第 27 回信濃川河岸段丘ウォーク」を開催します

信濃川の河岸段丘を眺め、春の自然を楽しみながら歩く「第 27 回信濃川河岸段丘ウォーク」を 4 月 29 日(昭和の日)に開催します。

昨年は天候にも恵まれ、2,135 人の方にご参加いただきました。今年もみなさまのご参加をお待ちしております。

■第 27 回信濃川河岸段丘ウォーク

- ◆期日 4 月 29 日 (昭和の日)
- ◆会場 コース・参加料

コース	距離	出発場所	出発時刻	ゴール場所	参加料
A	50km	JR 津南駅前町営駐車場	午前 6 時 30 分	小千谷市 サンプラザ	大人 2,000 円 中学生以下 1,500 円
C	25km	十日町市千手中央コミュニティセンター	午前 10 時		大人 1,500 円 中学生以下 1,000 円
D	23km	JR 津南駅前町営駐車場		十日町市 キナーレ	大人 1,000 円 中学生以下 500 円
E	15km	十日町市中里体育館		小千谷市 サンプラザ	
F	12km	小千谷市総合体育館			

※第 27 回より B コースは廃止となりました

※当日料金は上記料金プラス 大人 500 円、中学生以下 300 円になります

※A、C、D、E コースの出発時刻に合わせて、各出発場所へ臨時バス（有料）を運行します（300 円～800 円）

- ◆申込方法 要項添付の払込取扱票に必要事項を記入の上、窓口または郵便振替、郵送にてお申し込み下さい。インターネットからのお申し込みもできます。 <http://www.skd-walk.com/>
- ◆申込締切 窓口：4 月 23 日（水） 午後 5 時まで
郵便振替・郵送：4 月 18 日（金） 消印有効
インターネット：4 月 11 日（金）
- ◆申込窓口 信濃川河岸段丘ウォーク実行委員会事務局（小千谷市総合体育館内）▽小千谷市民会館▽ホットプラザ（勤労青少年ホーム）▽片貝総合センター▽小千谷観光協会（市役所内）
- ◆その他 ▽参加賞・完歩賞▽豚汁、ドリンクサービス▽錦鯉の里無料見学
▽JR 小千谷発電所一般開放（無料）

本件に関するお問い合わせ先／

小千谷市教育委員会生涯学習課 課長 担当／波間・高田

TEL：0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail：syougai@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 3 月 27 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

FM-NIIGATA ラジオ放送番組

「こいこいおぢやプログラム」の終了と新たなラジオ番組の放送開始について

小千谷市では、市内の観光・イベントや文化、名物などのさまざまな情報を FM-NIIGATA のラジオ番組「こいこいおぢやプログラム」で放送してきましたが、本日 3 月 27 日の放送をもって終了することとなりました。

小千谷市出身の丸山結さんによるこの番組の放送は終了しますが、4 月からはパーソナリティ、番組タイトルも新たにし、小千谷市の情報を引き続き FM-NIIGATA のラジオ番組にて発信していきます。

■新番組の概要

- ◆番組タイトル 「おぢや ファン ファン CHANNEL」
※小千谷を知って遊びにできればきっと楽しめる、ファンになる、そして好きになるという意味が込められている。
- ◆初回放送日 4 月 4 日（金）以降毎週金曜日放送
- ◆放送時間 正午～午後 0 時 55 分
- ◆放送会場 小千谷市総合産業会館サンプラザ 2 階ロビー
- ◆パーソナリティ 細貝恵美（ほそがい えみ）
- ◆リポーター 田中彩貴（たなか さき）
- ◆主なコーナー
 - 「キラリ☆おぢやんしょ」
小千谷市民の色々な方から参加していただき、おぢやのすごいものや人などを紹介します。おぢやのすごいところを知ってもらうコーナー。
 - 「いいね!おぢや now!!」
小千谷市出身や在住の方からは、小千谷市のおすすめポイントを、市外の方からは小千谷市の印象を録音させてもらい、その声を伝えていくコーナー。
 - 「おぢやまるごと hunter!」
毎週小千谷市内の気になる飲食店やお勧めスポットを紹介するコーナー。小千谷市にゆかりのあるリポーター田中が調査員として取材する。
 - 「知っとくおぢや!」
週末に行われるイベント情報をメインで紹介するコーナー。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課まちづくり推進室 担当／星野

TEL : 0258-83-3507 FAX:0258-83-2789 E-mail : plan-ms@city.ojiya.niigata.jp



農商工連携 「ほんやらケーキ」 新発売のご紹介

小千谷市では市内で生産された農産物を利用した新たな商品開発を支援しています。

平成 17 年度に市内でのどぶろく製造に関して規制の緩和がされました。それを機に、どぶろく製造をはじめた「農家民宿・峠乃茶屋」(佐藤一雄氏)が醸造する「どぶろく・とえん」を使ったスイーツをご紹介します。

「どぶろく・とえん」は、名水の里として名高い小千谷市山谷地区において、平成 21 年 8 月に完成し、現在まで販売されています。その特徴は、今では貴重なお米「千秋楽」を使用し、フルーティで芳醇な味わいであることです。「どぶろく・とえん」のアルコール分は 15%で、芳醇な風味をご提供するため、カステラ用の生地練り込みました。

■どぶろく入り「ほんやらケーキ」

冬期間休眠する畑地と豪雪を活かしたイベントとして、平成 4 年(1992 年)から始まった「ほんやら洞まつり」では、山谷・坪野地域で住民総出で雪原に大小のほんやら洞(かまくら)を作り、日暮時刻にろうそくをともします。そのやわらかな光が照らした幻想的な雰囲気をイメージして作られたものが「ほんやらケーキ」です。

名水から造りだされたどぶろくと、老舗菓子屋の融和された風味をご案内致します。



「ほんやらケーキ」

- ・発売日：3 月 27 日
- ・価格：1 本 700 円(税別)



「どぶろく・とえん」

- ・アルコール分 15%
- ・価格 720ml 1,500 円(税込)

- ◆ 濁酒製造者 農家民宿・峠乃茶屋(小千谷市大字山谷 2747 TEL 0258-82-7009)
製造量 264 L/年 (原料米 千秋楽)
- ◆ 菓子製造者 こいしや(小千谷市船岡 2-3-2 TEL 0258-82-2805)
- ◆ 販売先 サンプラザ・売店「小千谷逸品館」(小千谷市城内 1-8-25 TEL0258-83-4800)
農家民宿・峠乃茶屋

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「第 2 回国際錦鯉幼魚品評会」「越後立て鯉展示観賞即売会」が開催されます

4 月 19 日（土）、20 日（日）に第 2 回国際錦鯉幼魚品評会及び、越後立て鯉展示観賞即売会が開催されます。

この国際錦鯉幼魚品評会は、昨年から開催されている品評会であり、生産者が丹精込めて育てた 12～36cm での手軽に飼育できる錦鯉を一堂に集めて審査を行い、優秀鯉が決定されます。また、同会場にて開催される越後立て鯉展示観賞即売会では、様々な品種の錦鯉を観賞、購入することができます。

■第 2 回国際錦鯉幼魚品評会／一般公開

- ◆日時 4 月 19 日（土）午後 3 時～5 時
4 月 20 日（日）午前 9 時～午後 2 時
- ◆会場 小千谷市総合体育館前コミュニティプラザ
- ◆入場料 無料
- ◆出品者 国内及び海外の愛好者、生産者、流通関係者
- ◆出品予定水槽数 500 槽（直径 1～1.2m の丸型水槽）
- ◆出品予定尾数 1,400 尾

■第 2 回国際錦鯉幼魚品評会／表彰式

- ◆日時 4 月 20 日（日）午前 11 時～正午
- ◆会場 小千谷市総合体育館
- ◆内容 大会総合優勝、区分別総合優勝、最多出品賞などの表彰
- ◆その他 一般の方も観覧できます。

■越後立て鯉展示観賞即売会／一般公開・即売会

- ◆日時 4 月 19 日（土）午前 9 時～午後 5 時
4 月 20 日（日）午前 8 時 30 分～午後 1 時
- ◆会場 小千谷市総合体育館第 1 駐車場脇
- ◆入場料 無料

「第 2 回国際錦鯉幼魚品評会」に関するお問い合わせ先／全日本錦鯉振興会新潟地区事務局 担当／間野・西脇 TEL：0258-83-3345 FAX:0258-83-5757

「越後立て鯉展示観賞即売会」に関するお問い合わせ先／小千谷市錦鯉漁業協同組合事務局 担当／広井・荒井 TEL：0258-41-1405 FAX:0258-41-1406